

平成26年1月 市薬研修案内

会員各位

一般社団法人 福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

◇開催場所：福岡市薬剤師会館4F講堂 福岡市中央区今泉1-1-1 TEL：(092) 714-4416

開催日	研修会名	演題・講師など
1月9日 (木) 19時30分	東大・薬剤師会 育薬セミナー 《学術・研修委員会》	テーマ：関節リウマチ、JAK阻害剤トファシチニブクエン酸塩 前編 製品名：ゼルヤンツ錠5mg（武田薬品・ファイザー） 講師：東京大学大学院 薬学系研究科医薬品情報学講座 教授 澤田 康文 先生 ◇PS項目： 1-1-1・2/1-2-1・2/1-3-1～4/2-1-4・6・22・24・26・29・30/ 2-2-83・87～89・120・121・123・126・127～136・143～153 2-3-24・33・34・36・37/4-1-1～5/4-2-1～4/4-3-3/4-4-2・3
1月16日 (木) 19時30分	東大・薬剤師会 育薬セミナー 《学術・研修委員会》	テーマ：関節リウマチ、JAK阻害剤トファシチニブクエン酸塩 後編 製品名：ゼルヤンツ錠5mg（武田薬品・ファイザー） 講師：東京大学大学院 薬学系研究科医薬品情報学講座 ◇PS項目： 1-1-1・2/1-2-1・2/1-3-1～4/2-1-4・6・22・24・26・29・30/ 2-2-83・87～89・120・121・123・126・127～136・143～153 2-3-24・33・34・36・37/4-1-1～5/4-2-1～4/4-3-3/4-4-2・3
1月21日 (火) 19時30分	薬物療法研究会 《学術・研修委員会》	情報提供：「ウリアデックについて」（三和化学研究所） 演題：「CKD病期の高尿酸血症薬治療について」 講師：福岡大学病院 腎・膠原病内科 講師 小河原 悟 先生 ◇PS項目：2-2-35・59～61・150・151
1月23日 (木) 19時30分	麻薬に関する 研修会 《在宅・介護委員会》	演題：「在宅現場での麻薬の使用法」 講師：菜のはな薬局 西村 哲成 先生 ◇PS項目：3-2-1/5-1-6・7
1月28日 (火) 19時30分	Special Study 《九州がんセンター》 連携セミナー 《学術・研修委員会》	演題：「胃がん・大腸がんの薬物療法～外来治療を中心に～」 講師：独立行政法人国立病院機構九州がんセンター 消化管・腫瘍内科部長 江崎 泰斗 先生 ◇PS項目：1-1-20/1-2-7・8/1-3-11～14/2-1-30/ 2-2-16・98・104～108/2-3-17・26

◇PS（プロフェッショナルスタンダード）項目について

薬剤師が生涯にわたって学習すべき項目をまとめた「プロフェッショナルスタンダード(PS)」（日薬作成）の該当項目を研修一覧に追加しました。（一覧は、市薬ホームページにてご確認下さい。）

◇研修会資料は福岡市薬剤師会ホームページの学術研修委員会資料に掲載しています。

◆取得研修単位：1単位 ※育薬セミナーシールのみ1.25単位（研修カードをご持参ください）

※県薬研修カードをお持ちの方は、必ずご持参下さい。

※研修会の開始時刻より20分以内に受付を済まされた方には、受講証明書を発行いたします。

その後受付の方は、受講は可能ですが受講証明書の発行は出来ませんのでご了承ください。

※研修単位は、申請状況によっては単位が認められない場合もございます。ご了承下さい。

◆受講料：福岡市薬剤師会所属のA会員・B会員・研修メンバー会員の先生は、無料。

薬学生は無料。（薬学生は、学生証をお持ち下さい。）

それ以外の方（非会員を含む）は、一人1000円の負担をお願いします。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

詳しくは、福岡市薬剤師会事務局へお問い合わせください。（TEL：092-714-4416）

福岡市薬剤師会 第 17 回学校薬剤師研究大会のご案内

◇開催日：平成 26 年 2 月 1 日（土）16 時 30 分～18 時 30 分

◇開催場所：八仙閣

福岡市博多区博多駅東 2-7-24 TEL：092-411-8000

◇内容：「最新の乱用薬物情報」（仮題）

福岡県警察本部 暴力団対策部 薬物銃器対策課 指導係長 佐田 剛 様

福岡県 保健医療介護部薬務課 麻薬係 係長 牧草 由紀夫 様

門司税関 福岡空港税関支署 広報広聴官 柏木 邦好 様

◇受講料：無料

◇取得研修単位：1 単位

※県薬研修カードをお持ちの方は、必ずご持参下さい。

※研修会の開始時刻より 20 分以内に受付を済まされた方には、受講証明書を発行いたします。

その後受付けの方は、受講は可能ですが受講証明書の発行は出来ませんのでご了承ください。

※研修単位は、申請状況によっては単位が認められない場合もございます。ご了承下さい。